

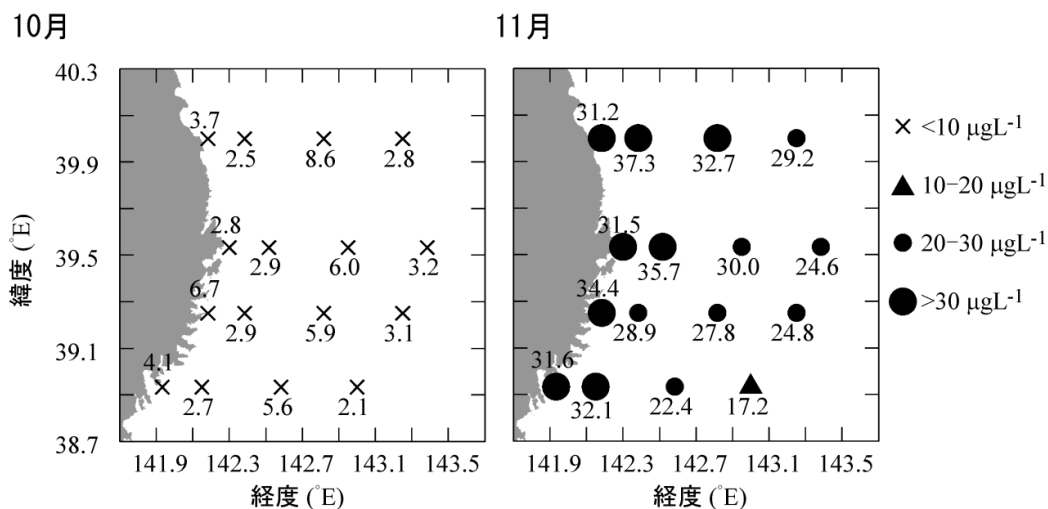


図1 10月と11月における0m深の NO_x 濃度分布（2012～2015年の平均値）。10月には全域で枯渇しているが、11月になるとワカメ養殖に適した濃度になる。

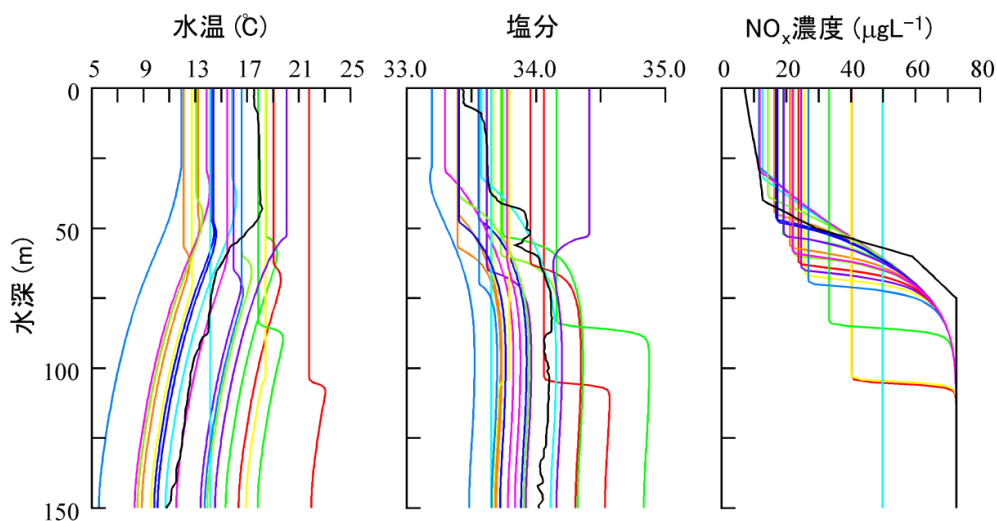


図2 2016年10月11日に観測された水温、塩分、 NO_x 濃度の鉛直分布（黒線）とこれを初期値として予測した30日後の鉛直分布（色線）。過去の海面熱フラックスの違いにより、予測結果も様々な値になる。

2016年10月

日	月	火	水	木	金	土
			12 0%	13 0%	14 0%	15 0%
16 0%	17 0%	18 0%	19 0%	20 0%	21 0%	22 0%
23 0%	24 0%	25 0%	26 5%	27 5%	28 5%	29 10%
30 15%	31 15%					

2016年11月

日	月	火	水	木	金	土
		1 20%	2 20%	3 25%	4 25%	5 30%
6 40%	7 40%	8 50%	9 50%	10 55%	11 55%	12 55%
13 65%	14 65%	15 65%	16 65%	17 65%	18 75%	19 75%
20 75%	21 80%	22 80%	23 80%	24 80%	25 80%	26 80%
27 80%	28 80%	29 85%	30 85%			

図3 図2の結果から NO_x 濃度 $\geq 20\mu\text{g/L}$ となる確率を示した栄養塩供給日予測カレンダー。10月25日まで（赤網掛け）は芽付けに不適な環境であることを示している。